



Colussi Group 社の
用途事例

Colussi Group社、ビデオジェットの 産業用サーマルプリンタへの アップグレードでパフォーマンス向上

Colussi Group社は食品業界で事業を幅広く展開しているイタリアの企業です。1911年に設立以来、この伝統ある企業は一貫して優れた品質を追い求めてきました。その結果、ヨーロッパや世界中の高級食品部門で成功をおさめて、現在の地位を築いてきました。

その事業内容には、パスタ、米、パン、ケーキ、クッキーなど幅広い高品質の製品の製造と販売が含まれます。

Colussi Group社はイタリア各地に7つの製造および包装拠点を構え、年間 200,000 トン以上の最終製品を製造しています。Colussiグループのブランド (Colussi, Misura, Agnesi, Flora, Saponi Siena 1832) は、いずれも顧客からその製品の品質と品ぞろえで高く評価されており、その結果、同社はイタリアだけでなく、世界 60 か国以上で大きな成功をおさめています。

同社は海外での存在感を増していますが、これはこの会社が確実に発展しつつあることを明確に表しており、画期的な商品と意欲的な成長戦略を展開した結果であると言えます。



「新しいビデオジェットの機器からは、非常に多くのメリットを得ることができました。特に、印字の品質が向上したことにより、オフラインで製品にラベル貼付する必要が大幅に減少したことは、本当に大きな効果でした。」

Paolo Pennisi 氏、グループエンジニアリングディレクター



難しい製造ニーズへの対応

Colussi Group 社は厳しい製造スケジュールのもと、週7日24時間という連続サイクルで稼働しています。1つの工場だけで、8つのオープンと21の生産ラインがあり、高いパフォーマンス環境を Colussi Group 社が現在管理していることが分かります。

突発的ダウンタイムは大きな問題です。これは包装ラインの装置やプリンタを選択する時に、信頼性や効率性についてじっくりと検討する必要があります。

異なるブランドでは包装の種類も異なるので、商品によっては迅速かつ頻繁な包装の切り替えが必要となります。そして、1つの工場で製造するブランドは、Colussi Group 社独自のブランドだけでなく、サードパーティ企業のブランドである場合もあります。Colussi 社の主要な取り扱い製品は通常、袋、フレキシブルフィルム、外箱を使用します。このため、Colussi 社では袋やフィルムには産業用サーマルプリンタを、厚紙製の箱およびすべての二次包装にはラベラーを、さらには産業用インクジェットプリンタ（小文字用）も使用しています。



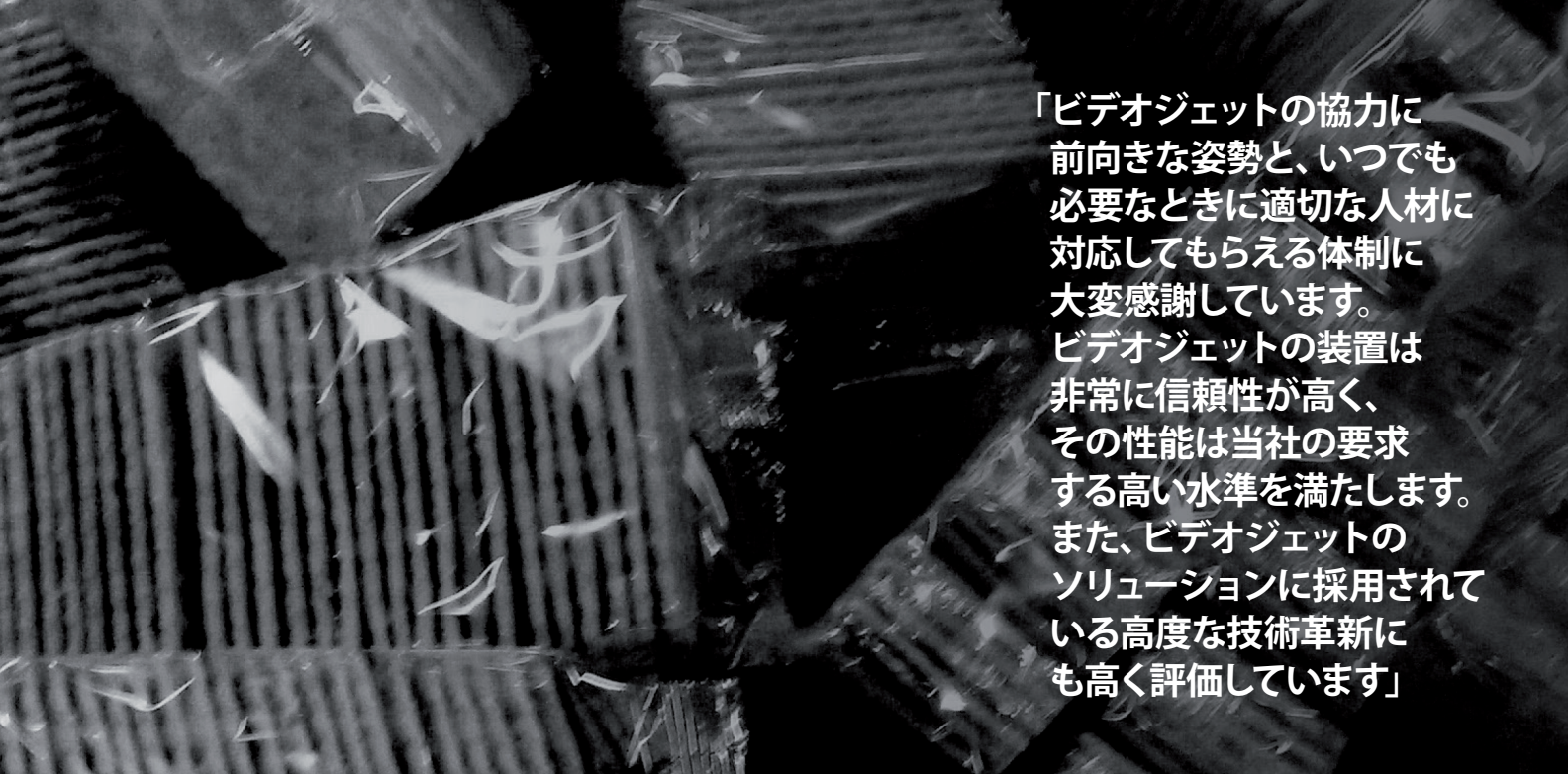
食品への表示基準への準拠

Colussi社で製造される製品は全て食品に求められる一般的な表示の規制に準拠することが求められ、このため印字されるマーキングのほとんどに、英数字とバーコードが含まれます。製品マーキングには、以下のものが含まれます。

- 製造ロット
- 賞味期限
- 社内用の識別マーキング（工場および生産ライン）
- 正確な製造時刻

「当社の製品は業界の基準に準拠しなければならないため、製造ロットや消費期限を示すマーキングが必要なのです。」

当社は大量流通の直販店や小売店と取引しているため、そうした会社が設定するロジスティックスの要件を満たす必要もあります。このため、通常は二次包装にバーコードを使用して製品を自動管理しています。社内用には、当社の標準マーキングに社内用識別マーキングおよびオンタイムの製造 / 印字時刻を追加しました。このような方法で、印字情報に基づいていつでもシフトや生産ラインを特定できて、あらゆる状況をチェックすることができます」とグループエンジニアリングディレクターの Paolo Pennisi 氏は説明します。



「ビデオジェットの協力に
前向きな姿勢と、いつでも
必要なときに適切な人材に
対応してもらえる体制に
大変感謝しています。
ビデオジェットの装置は
非常に信頼性が高く、
その性能は当社の要求
する高い水準を満たします。
また、ビデオジェットの
ソリューションに採用されて
いる高度な技術革新に
も高く評価しています」

ラインの稼働の維持

印字エラーを防ぐために厳格な社内品質対策があるにもかかわらず、Colussi Group社では可能な限り人的介入を排除し、装置の操作をシンプルにすることが同社の品質管理体制を強化し、サプライチェーンのトレーサビリティを確実なものにできると考えています。

Colussi Group社は、装置の稼働率およびサービス品質の改善のためにビデオジェットに提案を求めました。同社が是非実現したいと考えていたのは、産業用サーマルプリンタの全体的な信頼性とパフォーマンスの改善でした。2007年、同社は5社からの5種類の産業用サーマルプリンタの提案を受けて、その性能を検証しました。厳しい試験の後、Colussi Group社はVideojet Dataflexが高い信頼性を示し、費用対効果も高く、日常的な稼働の中で技術的・商業的に迅速なレスポンスが期待できるという結論に達しました。この結果、24台のVideojet Dataflexプリンタが同社に導入されました。

「新しいビデオジェットの機器からは、非常に多くのメリットを得ることができました。特に、印字の品質が向上したことにより、オフラインで製品にラベル貼付する必要が大幅に減少したことは、本当に大きな効果でした。」これは時間の節約につながり、廃棄物の量を削減できたためコストの節減も実現できました。これは当社が企業として設定していた目標の一つです。さらに、すぐに連絡の取れるビデオジェットの技術者や、ほとんど待つことなくすぐに回答が得られる電話サポートのおかげで、生産ラインのダウンタイムを減らすことができました。」

オペレーターは、大変満足して、新しいビデオジェットのプリンタはとても使いやすいと言っています。その要因の1つは独自のCLARiTY™ (クラリティ) インターフェイスでした。鮮明なカラーのタッチスクリーンや WYSIWYG の画面表示が、製造チームによるマシンの稼働率やパフォーマンスの管理に役立ち、その結果、製品の印字の品質が改善されました。ビデオジェットの内蔵された印字事故防止ソフトウェアにより、オペレーターのエラーが削減され、Colussi Group社のすべての要件が満たされました。

最善の技術であっても、マシンのスムーズな動作と信頼性を確保するために、ある程度のメンテナンスが必要です。Colussi Group社は、ビデオジェットのメンテナンス契約の活用を積極的にしました。同社の生産ラインが最大限の稼働率を達成できるという安心感が得られるからです。

「私たちはマシンにビデオジェットのメンテナンス契約を付けました。この契約は私たちがビデオジェットを選択する主な決め手の一つとなりました。トラブルが発生した際に時間を節約できて、生産ラインのダウンタイム削減にもなります。結果として工程の信頼性を確保できました。」

Colussi Group 社と ビデオジェットの 今後

ColussiGroup社は、将来に向けて新たなチャレンジに意欲的で事業を積極的に拡大していきたいと考えています。Colussi社はその「イタリア発のブランド」というアピールポイント、食品加工の専門知識、そして事業の方向性を支えてきた会社方針をベースとして、大きな可能性を秘めた市場で存在感を示して行きたいと考えています。

ビデオジェットは、その将来像の実現に向けて一翼を担い、同社の4つの主要な価値(品質、革新、完全性、敬意)の達成を手伝いできることを誇りに思います。



「私たちは新しいラベラー
Videojet 9550 など、ビデオジェットの
他の新技術を搭載した製品にも
関心を持っています。
私たちは当社のビジネスニーズに適した
市場に存在する製品について
より詳しく知りたいと思っています。」

Colussi Group 社は、生産性、効率性、競争力の確保と同時に、イタリアの食文化を世界に向けてプロモーションし、広めていくことに熱心に取り組んでいます。

100年の歴史がこの Gruppo Colussi社というイタリアの食品グループの今までの業績と努力を物語ります。

TEL: 0120-984-602
E-mail: info@videojet.co.jp
URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社
〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10
テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2015 ビデオジェット社 — All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

20151022

 **VIDEOJET®**